

アクリルエマルション系  
微弾性下地調整塗材

DIA

ダイヤ  
アクリスフィラー

JIS A 6909 可とう形改修塗材E

F☆☆☆☆

各種の改装下地調整に最適。  
工事の流れをスムーズにし、工期を短縮します。  
特殊アクリル樹脂採用の一液可とう形改修用仕上塗材です。

#### ● 各種の下地調整に最適

弾性系塗材の塗り替えのほか、各種既存塗膜の下地調整に適しています。

#### ● 良好な下地追従性

可とう性を有していますので、弾性系の既存塗膜に適用してもクラックを生じません。

#### ● 優れた目つぶし効果

下地の軽微なひび割れなどへの目つぶし効果(充てん性)に優れ、付着性を向上させます。

#### ● シーラー不要で工期短縮

シーラーが不要ですので作業性が良く、工程・工期の短縮ができます。

# ダイヤアクリスファイラー

## 特長

### ● 各種の下地調整に最適

弾性系塗材の塗り替えのほか、各種既存塗膜の下地調整に適しています。

### ● 良好な下地追従性

可とう性を有していますので、弾性系の既存塗膜に適用してもクラックを生じません。

### ● 優れた目つぶし効果

下地の軽微なひび割れなどへの目つぶし効果(充てん性)に優れ、付着性を向上させます。

### ● シーラー不要で工期短縮

シーラーが不要ですので作業性が良く、工程工期の短縮ができます。

## 性能試験データ

| 試験項目                      | 品名        | S社             |              | 試験方法       |   |
|---------------------------|-----------|----------------|--------------|------------|---|
|                           |           | アクリスファイラー      | エマルジョン系ファイラー |            |   |
| 付着強さ<br>N/mm <sup>2</sup> | 標準状態      | 1.6            | 0.9          | JIS A 6909 |   |
|                           | 浸水後       | 1.0            | 0.5          |            |   |
| 温冷繰り返し試験                  |           | 異常なし           | 異常なし         | JIS A 6909 |   |
| 伸び率 (%)                   | 20℃       | 57.5           | 43.0         | JIS A 6909 |   |
|                           | -10℃      | 3.2            | 11.7         |            |   |
| 既存塗膜との付着性                 | アクリルリシン面  | ○              | △            | JIS A 6909 |   |
|                           | スタッコ面     | ○              | △            |            |   |
|                           | 吹付けタイル面   | アクリルエマルジョン系上塗り | ○            |            | ○ |
|                           |           | アクリル溶剤系上塗り     | ○            |            | ○ |
|                           |           | 弾性アクリル溶剤系上塗り   | ○            |            | ○ |
|                           |           | ウレタン溶剤系上塗り     | ○            |            | — |
| 弾性ウレタン溶剤系上塗り              | ○         | —              |              |            |   |
| 仕上塗材の適合性                  | ナチュラルウレタン | ○              | —            | JIS A 6909 |   |
|                           | パーマールウレタン | ○              | —            |            |   |
|                           | パーマールシリコン | ○              | —            |            |   |
|                           | パーマールW    | ○              | —            |            |   |
|                           | ニューデポール   | ○              | —            |            |   |
|                           | ハイパーウレタン  | ○              | —            |            |   |
| ハイパーシリコン                  | ○         | —              |              |            |   |

○……可能 △……条件付きで可能

## 梱包単位

ダイヤアクリスファイラー …… 16 kg/18 ㍻缶

## 適用下地

- 塗り替え：弾性塗材、リシン、スタッコ  
吹付けタイル面など
- 新築：ALCなど

## 標準施工仕様

### ① ビフレッシュウォール (U・Si・W) 工法

| 工程       | 材料                                       | 調合割合       | 所要量                         | 塗回数                       | 間隔時間  |       |
|----------|--|------------|-----------------------------|---------------------------|-------|-------|
|          |  |            |                             |                           | 工程内   | 工程間   |
| 素地調整     | 各改装工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行ってください |            |                             |                           |       |       |
| 下地処理     | ダイヤアクリスファイラー                             | 16 kg      |                             | 1                         | —     | 5時間以上 |
|          | 中毛ローラー                                   | 1.0~1.3 ㍻缶 | 0.3~0.5 kg/m <sup>2</sup>   |                           |       |       |
|          | 清 水                                      | 多孔質ローラー吹付  | 0.5~0.8 ㍻缶                  | 0.8~1.0 kg/m <sup>2</sup> | 1     | —     |
| 上塗り (U)  | ダイヤパーマールウレタン                             | 16 kg      | 0.25~0.35 kg/m <sup>2</sup> | 2                         | 2時間以上 | —     |
|          | 清 水                                      | 0.5~2.0 ㍻缶 | 45~64 m <sup>2</sup> /缶     |                           |       |       |
| 上塗り (Si) | ダイヤパーマールシリコン                             | 16 kg      | 0.25~0.35 kg/m <sup>2</sup> | 2                         | 2時間以上 | —     |
|          | 清 水                                      | 0.8~1.6 ㍻缶 | 45~64 m <sup>2</sup> /缶     |                           |       |       |
| 上塗り (W)  | ダイヤパーマールW                                | 16 kg      | 0.25~0.35 kg/m <sup>2</sup> | 2                         | 2時間以上 | —     |
|          | 清 水                                      | 0.8~1.6 ㍻缶 | 45~64 m <sup>2</sup> /缶     |                           |       |       |

※ほかの上塗材についてはお問い合わせください。

### ② ビフレッシュウォール (AR・SiR) 工法

| 工程          | 材料                                       | 調合割合       | 所要量                       | 塗回数                       | 間隔時間 |       | 施工用具    |
|-------------|--|------------|---------------------------|---------------------------|------|-------|---------|
|             |  |            |                           |                           | 工程内  | 工程間   |         |
| 素地調整        | 各改装工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行ってください |            |                           |                           |      |       |         |
| 下地処理        | ダイヤアクリスファイラー                             | 16 kg      |                           | 1                         | —    | 5時間以上 |         |
|             | 中毛ローラー                                   | 1.0~1.3 ㍻缶 | 0.3~0.5 kg/m <sup>2</sup> |                           |      |       |         |
|             | 清 水                                      | 多孔質ローラー吹付  | 0.5~0.8 ㍻缶                | 0.8~1.0 kg/m <sup>2</sup> | 1    | —     | 16時間以上  |
| AR工法 (中塗り)  | ダイヤニューデポールR                              | 16 kg      | 0.6~0.7 kg/m <sup>2</sup> | 1                         | —    | 5時間以上 | 多孔質ローラー |
|             | 清 水                                      | 0~0.5 ㍻缶   | 22~26 m <sup>2</sup> /缶   |                           |      |       |         |
| AR工法 (上塗り)  | ダイヤニューデポールR                              | 16 kg      | 0.2~0.3 kg/m <sup>2</sup> | 1                         | —    | —     | 中毛ローラー  |
|             | 清 水                                      | 1.0~1.4 ㍻缶 | 53~80 m <sup>2</sup> /缶   |                           |      |       |         |
| SiR工法 (中塗り) | ダイヤハイパーシリコンR                             | 16 kg      | 0.8~1.0 kg/m <sup>2</sup> | 1                         | —    | 5時間以上 | 多孔質ローラー |
|             | 清 水                                      | 0~0.5 ㍻缶   | 16~20 m <sup>2</sup> /缶   |                           |      |       |         |
| SiR工法 (上塗り) | ダイヤハイパーシリコンR                             | 16 kg      | 0.2~0.3 kg/m <sup>2</sup> | 1                         | —    | —     | 中毛ローラー  |
|             | 清 水                                      | 1.0~1.4 ㍻缶 | 53~80 m <sup>2</sup> /缶   |                           |      |       |         |

※ほかの弾性塗材についてはお問い合わせください。

## 施工器具

- 中毛ローラー、多孔質ローラー、ジュラクガン、エアレス

### ■ 施工・管理上の注意

- ①セメント質下地は、表面の含水率が10%以下(pH10以下)になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
- ②材料が付着乾燥しますと取れませんが、塗布面周辺の養生を完全に、施工時建物の周辺に飛ばないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、施工後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残りバリとなります。
- ③コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
- ④下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、剥離等の生じる原因となります。
- ⑤施工にあたっては、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因となります。
- ⑥施工後24時間以内に降雨、結露等の影響で白化が発生し、壁面に残る場合があります。
- ⑦本施工に入る前に試験塗りをし、施工のタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりムラにならないよう確認して下さい。
- ⑧希釈する場合、希釈量を厳守して下さい。薄め過ぎると仕上りしないことがあります。
- ⑨常に結露が発生する地域・時期・場所での施工は避けて下さい。
- ⑩工程間隔時間は充分取って下さい。
- ⑪材料の保管は気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
- ⑫シーリング材の上に施工することは避けて下さい。汚染、ひび割れ、剥離などの不具合が発生するおそれがあります。必要上塗布する場合は、シーリング材との塗り重ね適合性を充分確認のうえ施工して下さい。
- ⑬塗装下の差によって、塗布量が変わる場合があります。
- ⑭施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。
- ⑮施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認下さい
- ※既存塗膜の劣化が著しい場合、また既存塗膜がセメント下地の場合には、高圧洗浄後に「ダイヤガンシーラー」または「ダイヤワイドシーラー」を塗布して下さい。
- ※PC板、GRC板等への施工は避けて下さい。必要上塗布する場合は営業所にご相談下さい。

\*ダイヤアクリスファイラーの塗膜が薄い場合、旧塗膜の種類によっては仕上材のリフティングの現象(縮み)が発生する事があります。特に溶剤・弱溶剤の上塗りを使用する際、ダイヤアクリスファイラーを中毛ローラーで施工する場合は2回塗(塗布量:0.6kg/m<sup>2</sup>以上)を推奨します。



株式会社 ダイフレックス

取扱店

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル  
☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021  
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。